

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

7

July 2017
Vol.266



ときめき人
千葉拓也さん

【特集】
熊谷市政、始動

【今月の表紙】
生き生き健康フェスティバル
(関連記事 11頁)



熊谷市政、始動



4月23日に執行された市長選挙で、登米市長に選ばれた熊谷盛廣市長。合併から13年目を迎え、歳入の減額、人口の減少、急速な少子高齢化など、本市には多くの課題が山積しています。

この先、4年間の市政のかじ取りには、大きな期待と責任がかかっています。

6月8日、6月定期議会にて熊谷市長が述べた所信表明を中心に、市長が目指すまちづくりの方針をまとめました。

4月23日に執行された登米市長選挙で、多くの市民の皆さまをはじめ、各方面から力強いご支援をたまわり、登米市長としての重責を担うこととなりました。あらためて、その責任の重大さを強く感じているところですが、市民をはじめ、各方面の期待に応えるべく、市政運営に全力を傾ける決意であります。

私は、今回の選挙で一貫して、市民と対話し、その視点に立った行政運営を訴えてきました。市内をくまなく歩き、大勢の人たちと出会い、さまざまなお意見を伺い、あらためて、対話の必要性と重要性を再認識しました。

これからもこの経験を基に、市民皆さまの意見を市政

に反映させたまちづくりを推進してまいります。

私なりに合併12年を総括すると、市民の皆さまが期待する合併効果が感じられないというところ、市の現状に大きな閉塞感・停滞感を抱き、将来に漠然とした不安を抱いていると感じております。

これは、少子高齢化の急速な進展が、最大の要因と思われれます。少子高齢化や人口減少は、市の将来の財政運営に大きな影を落とすこととなります。健全財政の堅持を柱とした市政運営が、何よりも必要であると考えております。

市政運営は「市民が主役」という認識を持ち、重要政策の決定は、プロセスの公開を原則として進めていきます。市

民の声なき声に耳を傾ける姿勢を持ち、市政発展・住民福祉の向上・市民生活の安全安心を基本とした、まちづくりを進めてまいります。

その上で、議会と協調、切磋琢磨し、市民一人一人がしっかりと生きていける政治を進めていきます。市民のための行政を成し遂げる決意と覚悟を、私自身はもとより、職員と共有し、市政運営に当たってまいります。

これからの登米市が「地域の歴史、伝統、文化を大切に」した特色のあるまち、「さらに「次世代を担う若者たちが集い、地域がふれあい、笑顔があふれるまち」に発展するまちづくりを推進してまいります。

熊谷盛廣市長

PROFILE ●くまがい・もりひろ

1951年津山町横山生まれ。慶應義塾大学法学部（通信課程）卒。津山町社会教育委員などを経て2002年12月津山町長に就任した。07年4月宮城県議会議員に。妻真知子さん、長男と3人暮らし。津山町横山字上の山在住、66歳

所信表明

6月定期議会で熊谷市長が示した
所信表明の概要を紹介します（一部、抜粋要約）。

重点施策

①人口減少対策

●移住・定住対策の推進
・本市の魅力や支援策などを、市内外に向けて効果的に情報発信

・関係団体などと連携し、Uターンなどの移住希望者に、移住体験機会などの提供

・産科・小児科の医師招へいに向け、3次医療機関との緊密な連携の構築

・保育施設、児童クラブや子育て支援センター事業の充実

・認定こども園を整備し、子育て支援の充実と待機児童解消

・保育士、介護士の確保に向け、各種制度を活用した職場環境と待遇の改善

・若者のニーズに合った企業の誘致

・地元農産物を活用した食品関連企業等、多様な業種の企業などの誘致活動を推進

・地元企業への機械設備の増設や雇用拡大に対する支援措置等

の充実

・多くの若者が集い、交流や出会いの機会の創出

・移動市長室や市政モニター制度など、広聴活動の充実と、中高生から20歳代の意見や要望を市政に反映させる仕組みづくりの推進

●企業ニーズに合った工業団地の整備

・長沼第二工業団地と（仮称）登米インター工業団地への早期企業立地

・新たな工業団地の選定、整備

・市内高校や近隣大学だけではなく、地元産業界とも連携し、職業訓練校などの誘致

・市道、国道道の充実やみやぎ県北高速幹線道路の早期利用開始の推進

●女性の活動支援の推進

・これまで以上に各種委員会等に女性委員登用の推進

・「女性会議」の設置

・起業を志す女性の能力開発や環境整備などの支援

・在宅介護の支援に向け、地域包括支援センター等の相談機能

と連携し、地域医療を担う医師の確保

・医療機器の更新、スタッフの働きやすい院内環境整備

・「治し支える医療」で地域包括ケア体制の充実に向けた総合診療医の育成と確保

・医療需要の変化や多様化に対応できる体制の構築と、市立病院等の役割を明確化した機能分担

④教育振興

・救急医療体制を再検証

・登米市の歴史・文化を活かした、心豊かで主体的に生きる児童・生徒の育成

・教職員の指導力向上

・業務改善加速事業を取り入れた学力向上対策の推進

・不登校の解消と新たな不登校を出さないよう「心のケアハウス」事業の実施

・保護者、地域と一体となった学校の適正規模化の推進

・地域住民と連携した跡地利用計画の策定

や支援体制の強化

・特別養護老人ホーム等の施設整備の推進

●産業振興

・自然の循環機能を活用した、環境にやさしい農林産物の生産と担い手育成の推進

・地域資源を活かした新しいビジネス支援

・商業振興や観光振興によるまちのにぎわい創出

・企業誘致の推進や地元企業への支援

・収益性の高い作物等の取り組み拡大や農地集積の推進

・水稲直播栽培で低コスト・省力化を図り、経営面積の拡大による所得向上

・広大な水田を最大限に活用した園芸作物の生産規模拡大などの支援

・新たな作目の産地化や冷涼な気候と、地形を活かした高収益作物の導入

・農業委員会等と連携し、再生利用可能な荒廃農地の再生・利用の促進

・多様な担い手が農地を利用できる

自らの健康状態と生活にあった健康づくりに取り組み

・健康課題の解決に向けた活動を実践している保健活動推進員や食生活推進協議会等地区組織、運動を切り口に活動しているスポーツクラブ等の団体、企業等の連携による健康づくり

⑥安全安心に暮らせるまちづくり

・国、県の河川改修事業への協力と市の雨水排水対策事業等への取り組み

・市道交差点付近の歩道整備

・児童、高齢者や障害者などに優しい歩行区間の確保

・あらゆる災害情報を、国・県・関係機関と連携して収集し、市民に迅速かつ正確に伝達する手段の整備

・地域との連携や協力体制を強化し、地域防災力の向上

・関係機関等と連携を図りながら、地域ぐるみでの防犯、交通安全の推進

・環境に関する情報共有や環境学習の推進

・市民、市民団体、事業者、市が連携した環境保全への取り組み

⑦効率的な行政運営

きるよう支援

・市内の農林業と中小企業が連携し、消費者ニーズに合った商品開発や需要の新規開拓

・地域の将来を担う若い農業経営者、農業法人への支援

・農村経済や地域コミュニティを支える家族経営体など、多様な担い手の育成

・意欲ある新規就農者の確保・育成

・優良素牛の導入や畜舎整備など、生産基盤の強化を支援

・農業生産者団体等と連携した繁殖経営の拡大

・関係機関と連携し、これまで以上の地場産食材を学校給食で活用

・林業担い手の育成

・適正な森林整備の推進に向け、林道や作業道整備の予算を拡充

・木材需要の拡大や里山の再生に向けた支援等、さまざまな施策の展開

・森林認証材および森林認証製品の開発や販路拡大

・省資源・省エネルギー活動の推進や温室効果ガスの削減

・特性を活かした地域振興と総合支所の在り方の見直し

・総合支所への権限と財源の付与

・地域の特性を活かしたまちづくりを進め「登米市地域振興方針」の策定

・民俗芸能をはじめとした、伝統行事等の積極的な保護・保存の取り組み

・職員研修の更なる充実

・新庁舎建設はせず、現行の分庁舎方式を維持し、これまで通りの行政運営の展開

・分庁舎方式で継続して行政運営するための課題の整理、その解消に必要な対策の明確化

・庁舎建設調査特別委員会での議論や中間報告の内容を精査し、議会や市民への説明

⑧結び

登米市は、さまざまな政策課題に直面しています。私は、これらにスピード感を持って対応し、新たなスタートを切ったと、実感いただけるよう、職員一丸となって知恵を出し合い、市民の皆さま、議員各位の知恵も借りながら、新しい登米市を築いていく所存であります。

以上、私の市政運営に対する所信の一端を述べさせていただきます。市民の皆さま、議員各位の市政への一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしく

お願い申し上げます。

「地域の歴史、伝統、文化を大切にした
特色のあるまち」に

「次世代を担う若者たちが集い、
地域がふれあい、笑顔のあふれるまち」に

・太陽光発電や木質バイオマスなど、新エネルギー設備の導入促進

・商工会・商店会等のまちゼミの開催支援

・空き店舗活用事業等による魅力あるお店づくりとにぎわいの創出

・中学生の段階から、起業マインドが持てるような学習環境の整備

・新たな視点を持った若者や女性のほか、これまでの技術や経験を活かしたシニアの起業の育成支援

・各商工会と連携した、商店街のにぎわいづくりや起業・創業等への支援

・企業誘致に向けて関係機関、庁内組織体制の強化と、トップセールスによる誘致活動

・内陸部と沿岸部の双方の魅力を活かした、体験型観光メニューやツーリズムコースなど、周辺自治体と連携した農山漁村ツーリズムの推進

・石ノ森章太郎ふるさと記念館を拠点に、国内外に漫画文化の発信

・本市の中核的な観光地「みやぎの明治村」や市内5つの道の駅など、自然・歴史文化・食・レジャーなど、多くの観光資源の魅力発信

③地域医療の充実

・東北大学や東北医科薬科大学

と連携し、地域医療を担う医師の確保

・医療機器の更新、スタッフの働きやすい院内環境整備

・「治し支える医療」で地域包括ケア体制の充実に向けた総合診療医の育成と確保

・医療需要の変化や多様化に対応できる体制の構築と、市立病院等の役割を明確化した機能分担

④教育振興

・救急医療体制を再検証

・登米市の歴史・文化を活かした、心豊かで主体的に生きる児童・生徒の育成

・教職員の指導力向上

・業務改善加速事業を取り入れた学力向上対策の推進

・不登校の解消と新たな不登校を出さないよう「心のケアハウス」事業の実施

・保護者、地域と一体となった学校の適正規模化の推進

・地域住民と連携した跡地利用計画の策定

・公民館等の活動支援

・市民の健康増進や生涯スポーツの推進、専門スポーツの競技力向上

・長沼ポータル場クラブハウスの整備

・東京オリンピックの事前合宿の誘致

⑤健康なまちづくり

・各種検診や相談事業により、

自らの健康状態と生活にあった健康づくりに取り組み

・健康課題の解決に向けた活動を実践している保健活動推進員や食生活推進協議会等地区組織、運動を切り口に活動しているスポーツクラブ等の団体、企業等の連携による健康づくり

⑥安全安心に暮らせるまちづくり

・国、県の河川改修事業への協力と市の雨水排水対策事業等への取り組み

・市道交差点付近の歩道整備

・児童、高齢者や障害者などに優しい歩行区間の確保

・あらゆる災害情報を、国・県・関係機関と連携して収集し、市民に迅速かつ正確に伝達する手段の整備

・地域との連携や協力体制を強化し、地域防災力の向上

・関係機関等と連携を図りながら、地域ぐるみでの防犯、交通安全の推進

・環境に関する情報共有や環境学習の推進

・市民、市民団体、事業者、市が連携した環境保全への取り組み

⑦効率的な行政運営

・財政健全化基本指針および長期財政計画の策定

・行政改革の取り組みによる行政コスト削減や財源確保

・市民に有益な事業を展開し、

・特性を活かした地域振興と総合支所の在り方の見直し

・総合支所への権限と財源の付与

・地域の特性を活かしたまちづくりを進め「登米市地域振興方針」の策定

・民俗芸能をはじめとした、伝統行事等の積極的な保護・保存の取り組み

・職員研修の更なる充実

・新庁舎建設はせず、現行の分庁舎方式を維持し、これまで通りの行政運営の展開

・分庁舎方式で継続して行政運営するための課題の整理、その解消に必要な対策の明確化

・庁舎建設調査特別委員会での議論や中間報告の内容を精査し、議会や市民への説明

⑧結び

登米市は、さまざまな政策課題に直面しています。私は、これらにスピード感を持って対応し、新たなスタートを切ったと、実感いただけるよう、職員一丸となって知恵を出し合い、市民の皆さま、議員各位の知恵も借りながら、新しい登米市を築いていく所存であります。

以上、私の市政運営に対する所信の一端を述べさせていただきます。市民の皆さま、議員各位の市政への一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしく

お願い申し上げます。

春の叙勲

2017

不断の努力と 永年の功績が認められ

旭日双光章（地方自治功勞）



芳賀 稔 さん
(登米町西針田・70歳)

1983年登米町議会議員に当選して以来、6期22年にわたり町勢発展に貢献しました。95年から7年間、登米町議会議長として、議会の円滑な運営とその活動の活性化にも注力。登米町監査委員なども歴任し、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。

瑞宝双光章（消防功勞）

1971年登米地区消防事務組合に入庁。99年消防署西出張所長、2003年消防本部予防課長、05年同救急救助課長、07年同警防課長、08年同消防次長に就任しました。10年に退職するまでの39年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。



千葉 勝男 さん
(迫町横丁・67歳)

瑞宝単光章（消防功勞）

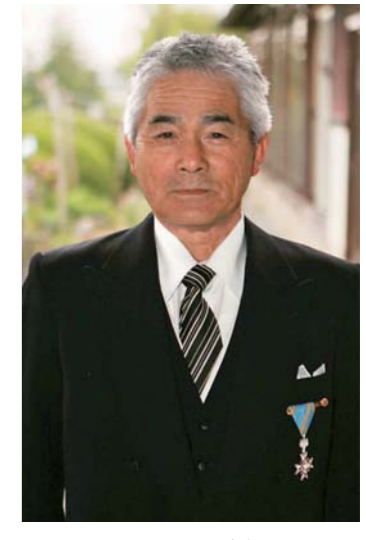


千葉 善藏 さん
(迫町赤沼・70歳)

1966年迫町消防団に入団。96年迫町消防団副分団長、2003年同分団長、05年登米市消防団分団長、07年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。15年に退団するまでの49年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功勞）

1962年中田町消防団に入団。94年中田町消防団副分団長、2000年に同分団長、02年同副団長、05年登米市中田町消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。07年に退団するまでの45年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。



二階堂 英壽 さん
(中田町浅部・75歳)

瑞宝単光章（消防功勞）



亀井 陽逸 さん
(津山町横山11区・69歳)

1972年気仙沼・本吉地域広域行政事務組合に入庁。92年気仙沼消防署予防係長、95年志津川消防署予防係長、01年津山出張所長、07年南三陸消防署副参事兼副署長に就任しました。08年に退職するまでの36年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

人事 往来

平成29年第2回定例会5月招集議会は5月15日に開かれ、教育委員会委員の任命、監査委員および固定資産評価審査委員会委員の選任について可決されました。同議会で、選挙管理委員の選挙も行われ、補充員を含む8人が選ばれました。

教育委員会委員



委員（再任） 大久保 芳彦 さん
(南方町)
委員（再任） 小野寺 範子 さん
(迫町)

監査委員



委員（議会選出） 伊藤 吉浩 さん
(南方町)
委員（再任） 島尾 清次 さん
(豊里町)

固定資産評価委員



委員（新任） 菅原 祐子 さん
(中田町)
委員（再任） 池端 彰範 さん
(米山町)
委員（再任） 阿部 篤雄 さん
(津山町)

選挙管理委員



委員（新任） 田邊 治通 さん
(登米町)
委員（再任） 千葉 正寛 さん
(米山町)
委員（再任） 石川 喜生子 さん
(中田町)
委員（再任） 高橋 正勝 さん
(南方町)

【補充員】▼高橋 徹 さん（迫町）▼菅原 清種 さん（石越町）▼阿部 公さん（豊里町）▼大崎 秀子 さん（東和町）

※5月23日の選挙管理委員会で、高橋 正勝 さんが委員長に、石川 喜生子 さんが同職務代理者に選出されました。

全国制覇に向け選抜 第11回市畜産共進会



市畜産共進会は5月31日、みやぎ登米農協南方農畜産物集出荷場で開かれました。

共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚、飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に毎年開催。今年の共進会には、延べ53頭が出品されました。選抜された牛は、全共宮城県最終選考会を兼ねた県共進会へ出品されます。結果は次の通りです。

【若雌1】かなやん号／船島一芳（中田町）、ひろゆり号／守屋慶市（迫町）、さいぜんれつ号／小野寺正人（迫町）、あい6号／佐藤富一（南三陸町）

【若雌2】はる号／菅原英和（石越町）、よしきたひら号／千葉康之（迫町）、ひめ号／佐藤義浩（登米町）、ゆりこ号／鈴木美代子（気仙沼市）

【経産】よしの号／高橋清範（南方町）、かまふく号／千葉弘喜（迫町）、しげひら号／服部泰啓（豊里町）

【繁殖雌牛群】まなみ号／伊藤功一（東和町）、かまふく号／千葉弘喜（迫町）、まきほりきた号／佐藤浩志（米山町）、ふじこ号／船島一芳（中田町）、かすみ号／高橋清範（南方町）

【高等登録群】おくひら号／(株)NOA（中田町）、しげひら号／服部泰啓（豊里町）、よしひら号／佐々木昌典（豊里町）

【総合評価群（種牛）】ゆりさかえ号／鈴木敬浩（南方町）、はる号／菅原英和（石越町）、よしきたひら号／千葉康之（迫町）、よしひめ号／大立目敏夫（米山町）、ひめ号／佐藤義浩（登米町）

市民の声

Citizen's Voice

平成28年度中に「市長へのメール」「ちょっと聞いてよ市長さん提言箱」などで、市政や身近なことについて、多くの声をお寄せいただきました。市長さんから寄せられた「声」の一部を紹介いたします（内容は一部要約）。

01
Q 防災行政無線の音が聞き取りづらい
防災行政無線のアナウンスが、聞き取りづらいです。特に、2日と5日などの日時を、もっと分かりやすく話してほしいと思います。専門業者に依頼できないのでしょうか。
A 聞きやすさに配慮してアナウンスします
防災行政無線は、屋外スピーカーを使用しているため、地形などで聞き取りにくい場合もあります。放送の際には、話す速度、発音や文章の区切りなどに十分配慮します。

02
Q 体育施設使用料をもっと安くしては
定年退職後、体育館、公民館の運動場や小学校の体育館などの体育施設を利用し、運動をしています。多くの人が気軽に利用できるよう、使用料を安くできないでしょうか。
A 公平性確保のため、現行の料金で
体育施設は、利用者負担の観点から使用料を頂いています。料金は安いほど望ましいと思いますが、利用しない人との公平性を確保するため、現行の料金としています。

05
Q 交通量が増えた道路に、歩道を設置して
近所の大型スーパーが完成し、買い物は便利になりました。しかし付近の道路で、一部歩道のないところがあります。交通量も多く危険なので、早めに対処してください。
A 道路関連の要望は、行政区長通じて連絡を
意見を頂いた場所は、一部歩道が未整備で、歩行者の安全確保が課題です。地域の歩道などの整備要望は、行政区長を通じて、市にご連絡ください。

06
Q 放課後児童クラブ開設時間の延長を
放課後児童クラブの開設時間を、午後7時まで延長してもらえませんか。民間の児童クラブは料金も上がっており、母子、父子家庭では利用が厳しい状況です。
A 支援員確保と、事業の見直しを検討
開設時間の延長は、法律で支援員の増員が定められています。支援員の確保に努めますが、充足できていない状況です。今後、事業の見直しなども検討していきます。

07
Q 公共交通機関アクセスを充実させてほしい
五輪会場候補地として、全国的に注目を浴びています。これを機に、観光客を呼び寄せるため、新幹線駅や石巻市などの公共交通機関のアクセスを充実させてほしいです。
A 市民バスの連携は難しい状況
現在、くりこま高原駅には、1日6便、市民バスが接続していますが、各方面との連携は難しい状況です。石巻市への市民バス運行はないので、JRをご利用ください。

03
Q 小学校に公衆電話を設置してほしい
昨年、小学校にあった公衆電話がなくなりました。両親に迎えの連絡をするため、毎日のように使っていました。市長さん、もう一度学校に公衆電話を設置してください。
A 取り付けてもらえるようお願いしています
学校への公衆電話の設置は、使う人の数などを調べて、電話会社で決めています。市は、皆さんの声を聞いて、電話会社にもう一度取り付けてもらえるようお願いしています。

04
Q 使わなくなった施設の処分、利活用計画は
使わなくなった公共施設の処分、利活用の計画は、公開されていますか。早めに取り壊したほうが、安全と思うのですが。解体しないのは、予算上の都合でしょうか。
A 管理計画をホームページ等で公開中
使わなくなった施設は、修繕・改修を計画的に実施しているところです。このような施設は、公共施設等総合管理計画で個別計画を定め、ホームページ等で公開しています。

08
Q 登米市にしかないものを首都圏へ発信
税収や雇用の確保のためには、登米市にしかないものを売り出すべきだと考えます。例えば「はっと」や「さんこや汁」などを、首都圏などで売り込めないでしょうか。
A 首都圏や消費地にPRを展開しています
市は、市産食材利用促進販路拡大事業を展開し、首都圏や消費地の飲食店に、市産食材のPRを実施しています。今後も、農協などと連携し、地場製品の販売促進を進めます。

09
Q 移住・定住者への住宅補助金の継続を
28年度の移住・定住者への住宅補助金の受け付けが終了しました。若い世代の定住者を増やすためにも、来年度以降も、補助金の予算を確保してください。
A 29年度も事業を継続します
28年度から、移住・定住人口の創出を目的に、住宅取得などの住まいサポート事業を実施しています。内容は一部変更しますが、29年度も事業を継続します。

10
Q 除草、除雪は通学路を優先してほしい
通学路になっている歩道ですが、夏は雑草が生い茂り、冬は雪のため、車道を歩いている子どもたちを見かけます。除草、除雪は、通学路を優先できないでしょうか。
A 作業は、通学路を中心に対応
市道の除草や除雪は、業者への委託のほか、地域の皆さんや各種団体にご協力いただいています。作業は、通学路などを中心に、早めに対応するよう努めていきます。

「登米無双」が長官賞 観光映像大賞で最高賞に



写真左:多くの市民が参加し撮影された「Go!Hatto 登米無双」。視聴回数は6月1日現在で、109万回を超えました。写真中:賞状を受け取る熊谷市長。写真右:左から、脚本を手掛けた田中淳一さん、熊谷市長、トメ役の金子早苗さんががっちり握手。

米国アカデミー賞公認の国際短編映画祭「ショートショートフィルムフェスティバル&アジア2017」(実行委主催)オープニングセレモニーは6月1日、東京の渋谷ヒカリエで開かれ、本市PR動画「Go!Hatto 登米無双」が第6回観光映像大賞(観光庁長官賞)に輝きました。これまでは、府や県が大賞に選ばれていましたが、市区町村では本市が初受賞となります。

観光映像大賞は、自治体などで制作した観光プロモーション映像で、最も創造性、振興性、話題性に優れた作品に贈られ、今回は全国から462作品がエントリー。最終選考には、本市を含めて10作品が残りました。

オープニングセレモニーには、最終選考自治体が出席し、大賞作品として「登米無双」がスクリーンに映し出されると、場内は大きな拍手に包まれました。熊谷盛廣市長と動画でトメ役を演じた金子早苗さんが、レッドカーペットからステージに。ステージ上で、観光庁観光地域振興部加藤庸之部長から熊谷市長に賞状が渡されました。

熊谷市長は「関係した全ての皆さんに感謝し、みんなで喜びを分かち合いたい。『うまし、たくまし、登米市』のキャッチコピーのもと、これからもうまいものをつくりだし、たくましくまちづくりを進めていきたい」と意気込みました。

動画は、<http://tome-pr.jp> から視聴できます。

健康管理は普段から 生き生き健康フェス開催

「2017 生き生き健康フェスティバル」(市主催、登米文化振興財団共催)は5月27日、登米祝祭劇場で開かれ、参加者は健康に生活するための知識を学びました。

会場には、血管、脳年齢や骨密度などを測定する健康チェック、登米市民病院の相談、がん予防、食生活改善などのコーナーが設置。各コーナーは、健康状態を調べたり、相談を受けたりする参加者で長蛇の列ができていました。鈴木元子さん=登米町下町=は「友人と来ました。脳年齢や血管年齢測定など、全てチェックしてもらいました。このような機会があるのは大変ありがたいですね」と話していました。



「日用品を再利用したエコトレーニング」では、タオル、新聞紙や牛乳パックなど、身近なものを使った運動で汗を流しました。

すき込み処理に向け 汚染牧草・堆肥を実証実験

東京電力福島第1原発事故による放射性物質で汚染された牧草・堆肥の処理について本市は5月18日、市内市有地で土壌還元の実証実験を始めました。

実証実験は、市有地約4千平方メートルに試験区画を設け、400ベクレル以下の汚染牧草・堆肥をすき込み、牧草を栽培。すき込みは、区画ごとに量や濃度を変えており、17区画で土壌や生えてくる牧草の放射性物質濃度と、空間放射線量を測定し比較します。測定は、7、8、10月の牧草収穫後に実施し、結果を市ホームページで公表します。試験の結果、安全性が確認できれば、汚染牧草・堆肥を土壌還元で処理を進める予定です。



汚染牧草をまき、肥料を散布する作業員。汚染牧草・堆肥は計3552トあり、400ベクレル以下は全体の約66%を占めます。

自分の未来を探しに 佐沼中生が職場体験学習

佐沼中学校(小野寺文晃校長、生徒475人)2年生の職場体験学習は5月17から19までの3日間、市内事業所の協力を得て実施されました。市役所で職場体験したのは、阿部太陽さん、齋藤潤成さんと飯塚海斗さんの3人。17、18日は総務部総務課と企画部企画政策課で文書整理など、19日は、広報紙編集を体験しました。

19日は、市長公室職員から仕事内容やカメラの使い方などの説明を受け、早速取材に市内へ。体験後3人は「想像と違い、事務だけではなく、いろいろな仕事があり驚きました。広報紙の編集を通して、仕事の大変さが分かりました」と社会人体験を振り返りました。



職場体験中の同級生取材する生徒たち。仕事を通じて、あいさつや時間を守ることの大切さを感じていました。

林野火災に備え連携 林野火災防ぎょ訓練開催

平成29年度県林野火災防ぎょ訓練(県、本市主催)は5月28日、豊里町の北上川河川歴史公園で開かれ、本市と近隣の消防本部、陸上自衛隊や県警など、関係20機関から約330人が参加しました。

訓練は、同公園から出火し、強風と乾燥で延焼拡大した想定で実施。参加者は、初期消火、遠距離送水や負傷者の救出を、連携して取り組みました。

鈴木軍雄市長は「本市は多くの山林がある。栗原市の林野火災は対岸の火事ではない。これまで以上に、防ぎょ技術の向上と関係機関との連携強化に努めていきたい」と有事への対応力向上を誓いました。



地上からの放水だけではなく、ヘリコプターを使い上空からの消火訓練も実施しました。

市職員募集

このまちのためにできることがある

行政職員・土木職員・消防職員

■試験区分、職種、採用予定人員など

試験区分	職種	従事内容	採用予定人員	受験資格
初級 (高等学校卒業程度)	行政	一般事務に従事	10人程度	平成3年4月2日以降生まれ
	行政 (障がい者)	一般事務に従事	1人程度	以下の条件を全て満たす人 ①平成3年4月2日以降生まれで、自力通勤ができ、介護者なしで一般事務職として職務遂行が可能であること ②身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳が交付されていること ③常用の活字印刷文による出題に対応し、口頭での人物試験(個別面接)に対応できること
	土木	専門業務に従事	2人程度	平成3年4月2日以降生まれの人
	消防	消防業務に従事	4人程度	

※採用予定人員は、今後変更することがあります。採用は、平成30年4月1日の予定です。

■試験日程 【試験日】1次試験:9月17日(日)、2次試験:10月下旬または11月上旬予定

【会場】1次試験:佐沼中学校、2次試験:1次試験合格者に通知

■受付期間 7月7日(金)~8月7日(月)午前8時30分~午後5時15分 [平日]

※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります。

■受験申込 7月3日(月)から、申込書と試験実施要綱を総務部人事課、または各総合支所窓口で配布します(午前8時30分~午後5時15分[平日])。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

【申し込み・問い合わせ】
総務部人事課
(人事研修係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2145

医療局職員

■職種、採用予定人員など

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	20人程度	【免許保有者】昭和43年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和53年4月2日以降に生まれ、平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)
薬剤師	3人程度	薬剤師の免許を持つ、または平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
臨床検査技師	4人程度	臨床検査技師の免許を持つ、または平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
診療放射線技師	1人程度	診療放射線技師の免許を持つ、または平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
臨床工学技士	3人程度	臨床工学技士の免許を持つ、または平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
理学療法士	1人程度	理学療法士の免許を持つ、または平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
作業療法士	1人程度	作業療法士の免許を持つ、または平成30年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

※採用予定人員は、今後変更することがあります。採用は、平成30年4月1日(資格・免許取得見込みの人は5月1日)の予定です。

■試験日程 【試験日】7月30日(日)

【会場】登米市民病院・地域医療連携センター(多目的ホール)

■受付期間 6月20日(火)~7月18日(火)午前8時30分~午後5時15分 [平日]

※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります。

■受験申込 6月20日(火)から、申込書を医療局経営管理部総務課で配布します(午前8時30分~午後5時15分[平日])。郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」、「採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

【申し込み・問い合わせ】
医療局経営管理部
総務課(人事係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字下田中25番地
(登米市民病院内)
☎0220(44)4795

02 「坂上田村麻呂伝説」東北に息づく田村ガタリ」企画展

東北地方には、坂上田村麻呂伝説が多く現存しています。企画展では、奥州七観音の一つである興福寺(南方町)の秘仏御開帳に併せ、坂上田村麻呂伝説からさまざまな地域の歴史を考えます。

【開催期間】7月1日(土)~9月24日(日) 毎週月曜日 休館(月曜日が祝日の場合は、翌平日)
【場所】市歴史博物館
【入館料】無料
【関連企画】
①展示解説Ⅱ企画展の見どころと宮城県北部の田村麻呂伝

説を学芸員が解説
【日時】7月8日(土) / 9月2日(土) 午前11時~11時30分
【参加費】無料
【申し込み】不要
②歴史講演会「仙台藩北部の田村麻呂伝説―地誌と語り物にみる―」江戸時代の仙台藩の地誌と奥浄瑠璃語りから田村麻呂伝説の地域の展開を解説
【日時】7月16日(日) 午後1時~3時
【講師】菊池勇夫氏(宮城学院女子大学 一般教育教授)

【参加費】無料
【定員】40人
【申し込み】電話
【問い合わせ】市歴史博物館 ☎0220(21)5411



坂上田村麻呂と大武丸絵馬 (長谷寺所蔵)

04 米山町内の不動産を公売します

【公売物件】▼所在地 登米市米山町字桜岡上待井252-4 ▼地目(登記上) 宅地 ▼地積(登記上) 240.52平方メートル
【公売日】7月18日(火) 午後1時30分~2時受付
【公売方法】期日入札
【公売場所】市役所迫庁舎(1階会議室)
【公売公告】各総合支所の掲示板に公示(見積価額、公売保証金、公売条件などを記載)
【申込方法】公売日当日、受

け付けで入札参加申込票を記入の上、公売保証金を納付
【提出書類】①個人 本人確認ができる身分証(運転免許証の写しなど) 1通、または住民票抄本1通 ②法人 法人登記事項証明書、収入印紙200円 ③印鑑(認印でも可)
④代理人の場合は委任状
※各証明書は発行後3カ月以内のもの
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

03 補助金を上手に活用 事業発展を支援します

市は、農家や商工業者を対象に、国・県・市の補助金を活用するためのセミナーを開催します。

【日時】7月5日(水) 午後1時30分~4時20分
【場所】中田農村環境改善センター(多目的ホール)
【対象者】農家、農業法人、農業者、中小企業、団体、金融機関

関係者
【内容】①農業関連事業概要と活用事例 ②政府関係機関からの情報提供 ③商工業、中小企業関連事業概要と活用事例
【参加料】無料
【申込方法】電話、ファクシミリなどでお申し込みください
【お問い合わせ】市産業経済部ブランド戦略室(ブランド戦略係)
☎0220(34)2549
☎0220(34)2801
✉brand@city.tome.miyagi.jp

号を記入の上、「平成29年度補助金等活用セミナーin登米参加希望」と記載してください
【申込期限】7月3日(月)
【申し込み・問い合わせ】産業経済部ブランド戦略室(ブランド戦略係)
☎0220(34)2549
☎0220(34)2801
✉brand@city.tome.miyagi.jp

05 市就職ガイダンスを開催

【日時】7月28日(金) 午後2時~4時
【場所】登米総合体育館
【参加対象者】▼地元高校生 ▼平成30年3月に卒業予定の学生・既卒者(大学・短大・高専等) ▼一般求職者 ▼UI-Jターン就職希望者
【入場料】無料
【問い合わせ】産業経済部工業振興課(工業振興係)
☎0220(34)2706

市内企業による概要説明・個別面談を実施します



市内企業による概要説明・個別面談を実施します

Information 06

進学・進級する皆さん
ご利用ください奨学金

市は、平成30年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付について

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程)および専門課程に限る、短期大学、大学(大学院を除く)

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

▼学力Ⅱ最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼家計Ⅱ経済的理由により修学が困難な人

上杉奨学金貸付について

【校種】大学
【貸付年額】50万円以内
【貸付期間】▼医学部、獣医学部などⅡ6年以内▼それ以外Ⅱ4年以内
【応募資格】市内に在住し、学資支払いが困難な人

奨学金共通事項について

【募集人数】予算の範囲内
【募集期間】7月3日(月)～9月4日(月) 平日午前8時30分～午後5時15分受け付け
【奨学資金の貸し付け】▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金、上杉奨学金の重複応募はできません▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金は、日本学生支援機構など、他の機関が運営する奨学資金を借りている、または借りることが決定している(見込みを含む)場合は貸し付けできません
【採用方法】奨学生選考委員会で審査し、教育委員会が決定(平成29年10月開催予定)
【応募書類】①奨学生願書様式(第1号) ②学校長推薦書様式(第2号) ③健康診断書(任意様式。学校発行のものでも可) ④住民票謄本(世帯全員のもの) ⑤平成28年度納税証明書(世帯全員分および連帯保証人分) ⑥平成28年中の世帯全員の収入が分かる書類Ⅱ所得控除の記載がある所得証明書(確定申告書または住民税申告書の写し、事業収入などがある場合は収支内訳書の写し、給与収入だけの場合は源泉徴収票の写しでも可)
※①と②は市ホームページからダウンロードできます。
【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部総務課(総務係)
☎0220(34)2670

Information 08

あなたの会社広告を市公用車に

広告掲載車両イメージ



行政相談は、国や県、市などへの意見、要望、苦情を受け付け、その解決のお手伝いをします。相談は無料で秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】総務部総務課(総務法制係)
☎0220(22)2091

定例相談所

担当地区	開設場所	問い合わせ
迫	迫老人福祉センター	迫総合支所市民課地域係 ☎0220(22)2213
登米	登米老人福祉センター	登米総合支所市民課地域係 ☎0220(52)2111
東和	東和総合支所相談室	東和総合支所市民課地域係 ☎0220(53)4111
中田	中田老人福祉センター	中田総合支所市民課地域係 ☎0220(34)2312
豊里	豊里高齢者趣味の交流館	豊里総合支所市民課地域係 ☎0225(76)4111
米山	米山総合保健福祉センター相談室	米山総合支所市民課地域係 ☎0220(55)2111
石越	石越総合支所ボランティア室	石越総合支所市民課地域係 ☎0228(34)2111
南方	南方農村環境改善センター	南方総合支所市民課地域係 ☎0220(58)2112
津山	津山老人福祉センター会議室	津山総合支所市民課地域係 ☎0225(68)3111

※開設時間については、お問い合わせください。

市公用車への広告掲載希望者を募集します。皆さんのお店などの走る広告塔に活用しませんか。
【対象者】市内の事業所や事務所、店舗を持つ個人、法人
【広告掲載車両】三菱ミニキャブ4台、スズキエブリイ3台(年間走行距離1万キロ以上、年間稼働日数200日以上)
【申込受付期間】6月20日(火)～7月7日(金)
【申込方法】申込書に必要事項を記入の上、郵送またはご持参ください(郵送の場合は、「公用車広告掲載申込」と記載してください)
【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091

広告サイズおよび掲載場所	掲載方法	掲載期間	掲載料
1台につき3枠 (縦30㎝×横50㎝サイズ3枠[車両側面ドア、車両後部に貼り付け]) ※広告内容に「登米市有料広告」の表示をすること(サイズ縦30㎝×横24㎝以上)	ラッピングフィルムやカッティングシートなどの容易に剥がれる素材を貼り付けます(車体への直接塗装はできません)	平成29年8月～平成30年3月末	1台当たり4千円/月(年額3万2千円) ※広告の製作費、車両への貼り付け、撤去費用は広告主の負担となります

※募集についての詳しい内容や必要書類などは、市ホームページをご覧ください。


 (東和地区)
 齋藤 勉さん
 ☎0220(42)3682


 (登米地区)
 金田 義晴さん
 ☎0220(52)4240


 (迫地区)
 齋藤 輝雄さん
 ☎0220(22)5455


 (米山地区)
 柳 亨さん
 ☎0220(55)1301


 (豊里地区)
 佐々木 豊さん
 ☎0225(76)1527


 (中田地区)
 千葉 裕子さん
 ☎0220(34)3104


 (津山地区)
 山形 利文さん
 ☎0225(68)2673


 (南方地区)
 佐々木 菊枝さん
 ☎0220(58)4382


 (石越地区)
 松浦 耕治さん
 ☎0228(34)2653

Information 09

行政への意見・要望を受け付けます

Information 07

OH!TOME(おとめ)カフェでスキルアップ

市は、女性が職場や地域の中で生き生きと活動するために、必要なスキルを身につける女性リーダー養成講座を開催します。

【対象】市内に在住する20～50代の女性25人(必須講座を含む3講座を受講した人に修了証を授与)
【受講料】無料
【託児】無料/対象児Ⅱおむね生後1～6歳の未就学児(定員Ⅱ5人程度)/事前の申し込みが必要
【申込方法】市ホームページに掲載している申込書、また

日程・場所	講座内容
7月30日(日) 午後2時～4時30分 消防防災センター	『輝くオトナ塾』 「イライラさよなら」ポジティブになる方法!
8月6日(日) 午後2時～4時 迫公民館	『輝くオトナ塾』 「伝える力」を身につけよう!
8月27日(日) 午後2時～4時 迫公民館	『輝くオトナ塾』 「家事」「仕事」「私の時間」あなたのベストバランスを知ってみよう!
9月3日(日) 午後2時～4時 中田生涯学習センター	【一般公開講座】 『児童虐待』仙台市立病院の取り組みから背景にある機能不全家族とDVの問題
9月24日(日) 午後2時～4時 迫公民館	『住みよいまちづくり』 女性の力で地域を元気に!
10月15日(日) 午後2時～4時30分 消防防災センター	【必須講座】『自分らしく生きる』 男女共同参画について考える

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。
http://www.city.tome.miyagi.jp/shiminkatudo/otome29.html

は任意の様式に①住所②氏名③年齢④電話番号⑤託児希望者はお子さまの氏名および年齢を記入の上、郵送、ファクシミリ、電子メールでお申し込みください。電話での申し込みも受け付けます
【申込期限】7月14日(金)
【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
〒987-0051 迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2173
☎0220(22)9164
FAX 0220(22)9164
✉shiminkatudo@city.tome.miyagi.jp



Information 10

職員が地域に出向きます
出張市役所のご利用を

市民の皆さんが主催する集会や会合などに市職員が出向き、市の政策や事業について説明します。職員派遣の費用はかかりません。

【利用について】市内の団体またはサークルで、おおむね15人以上の参加が見込まれる団体(政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体を除く)

【開催時間】年末年始を除く午前9時30分から午後9時までのうち、時間は30分～90分とします

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
☎0220(22)2090

分類	メニュー名	メニューの概要 (説明、解説したいポイントなど)	担当課
健康・福祉	健康なまちづくり	元気とめ食育21計画と登米市の健康づくりについて～健康寿命の延伸をめざして～	健康推進課
	よく分かる介護保険と高齢者の福祉サービス	介護保険制度全般(介護保険料と利用料、介護サービスの利用方法)・高齢者福祉サービスについて	長寿介護課
生活・環境	循環型社会の構築に向けた市の取り組み	ゴミの減量化・資源リサイクル	環境課
	水道の災害対策	災害時に対する水道の危機管理や、水道水の保管方法、安全対策について	水道管理課
市政・まちづくり	税などの賦課	市税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の賦課の仕組みについて	税務課
	数字でみる登米市	統計で見る市の状況など	企画政策課
産業	市民と協働のまちづくり	市民と行政による協働のまちづくりについて	市民協働課
	登米市の産業	市内の農業、林業、商業、工業について	産業政策課
	農地の売買・贈与・賃借などの手続き	農地の売買・交換・贈与・賃借にかかる農地法などの手続きについて	農業委員会

※上記以外のメニューもありますので、詳しくは市ホームページをご覧ください
※開催決定は、担当課と調整後に申込団体に通知します

Information 11

母なる北上川の源流を見学



水道水のもとになる北上川源流を見学

Information 12

長沼でカヌーを楽しむ

カヌー教室参加者を募集します。

【開催日】7月23日(日) ①
午前9時30分～正午②午後2時～5時/8月12日(土) ③
午前9時30分～正午④午後2時～5時

【集合場所】追B&G海洋センター艇庫(追町北方字天形114番地)

【内容】カヌーの乗り降り、パドルの使用方法など

【対象者】市内に居住、通学、通勤する小学4年生以上の人

【定員】各日程先着20人

【参加負担金】▼中学生以下 1千円▼高校生以上・一般 2千円(保険料含む)

【申し込み】各教育事務所に置いてある申込用紙に必要事項を記入の上、参加負担金と併せてお申し込みください

【問い合わせ】
▼追教育事務所 ☎0220(22)2262
▼中田教育事務所

7時30分出発/午後5時30分解散予定

【見学場所】▼弓の泉▼旧松尾鉱山新中和処理施設(岩手県岩手郡岩手町)

【対象者】小学生以上(小学生は保護者同伴)

【定員】40人(参加者多数の場合は抽選)

【参加費】2千円(昼食代含む)

※見学会当日にご持参ください

【応募方法】はがきに①郵便番号②住所③参加者全員の氏名(はがき1枚につき5人まで)④年齢⑤電話番号⑥「北上川源流見学会参加希望」と記入の上、ご応募ください

【応募先】〒987-0702 登米町寺池目子待井381番地1「登米市水道事業所水道管理課」あて

【応募締切】7月11日(火)必着

【問い合わせ】水道事業所水道管理課(経営管理係)
☎0220(52)3313



カヌーを通じて自然の素晴らしさを感じ

東北新生園夏祭り
花火大会を開催します

【日時】7月22日(土)▼夏祭り
11午後3時～▼花火大会11午後7時

【場所】国立療養所東北新生園(追町新田字上葉ノ木沢1番地)

【入場料】無料

【問い合わせ】国立療養所東北新生園
☎0228(38)2121

登米市民病院
面会時間を変更します

入院患者の治療と安静、防犯上の安全管理のため、7月1日から登米市民病院の面会・お見舞い時間を変更します。

面会・お見舞いの際は、必ず面会申請書を記入の上、面会証を着用いただきます

【変更後の面会時間】正午～午後8時(ただし、本館3階病棟は、正午～午後1時、午後6時～7時)

【問い合わせ】登米市民病院事務局(医療局経営管理部 医事課医事係)
☎0220(22)5511

イオンタウン佐沼内で健康づくり

イオンタウン佐沼内をウォーキングします。室内でするので、天候や気温に関係なく、快適で安全にウォーキングが楽しめます。

各回とも、効果的な歩き方や自宅でもできる運動のレッスンを行います。運動不足が気になる、健康づくりに取り組むみたい人は、ぜひご参加ください。

7月の献血日程

- ① 1日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ② 14日(金)
▶佐沼警察署
16:00～17:00
- ③ 16日(日)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30
- ④ 27日(木)
▶消防防災センター
9:30～12:00
- ▶登米保健所
13:30～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課(健康推進係)
☎0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン
はなそうとめ ☎0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人だけです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

こども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

7月のこころの相談

日	場所・受付時間・予約先・担当
3月	中田保健福祉会館 13:30～15:30 ☎0220(34)2311(中田総合支所) 医師
11日	米山総合支所 10:00～14:00 ☎0220(55)2112(米山総合支所) カウンセラー
12日	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113(豊里総合支所) カウンセラー
25日	登米総合支所 9:30～11:30 ☎0220(52)5054(登米総合支所) 医師

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00(受付16:30まで)
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

7月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
2日	登米診療所(登米町) ☎0220(52)2175	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
9日	二瓶内科胃腸科医院(追町) ☎0220(22)6508	小寺歯科医院(豊里町) ☎0225(76)1214
16日	佐藤内科医院(追町) ☎0220(22)2160	ごとう歯科医院(追町) ☎0220(22)7111
17日(祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
23日	佐幸医院(追町) ☎0220(22)7003	さとう歯科医院(追町) ☎0220(22)8133
30日	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	佐藤歯科医院(豊里町) ☎0225(76)0220

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。



豊里

カフェサロンで地域内交流を

「下町地区交流カフェサロン」は5月28日、下町集会所で開かれ、参加者70人が交流を深めました。カフェサロンは、下町町内会と同老人クラブが東日本大震災で被災し、同町内会に移住した人たちとの交流を目的に実施。アトラクションでは、音楽セラピストの藤原澄さんら3人が登場し、懐かしい童謡、唱歌などを演奏しました。参加者は歌を口ずさみ、音楽体操で気持ち良く体を動かし、身も心も癒やされました。

今季の活躍を心に誓う結団式

「登米市スポーツ少年団米山支部結団式」は4月24日、米山体育館を会場に開かれ、12団体、約200人が参加しました。結団式は、単位団の活動内容、今年の目標を紹介。中館支部長は「昨年以上の活躍を期待しています」と激励しました。団員を代表して、錬友会柔道の高橋駿太郎さんが、「目標達成できるよう努力します」と誓いの言葉を述べ、参加者らは、今季の活躍を誓いました。



米山



石越

市民体育祭で深まる地域の絆

「第13回石越地区市民体育祭」は5月28日、石越総合運動公園で開かれ、約2400人の参加者が、運動を通じて交流を深めました。市民体育祭は、3歳以上の未就学児の「かけっこ」や玉入れ競技「大空へアタック」など、大人から子どもまで全員が楽しめる競技を7種目実施。参加者全員での石越音頭、石越小5、6年の鳥舞も披露され、みんなで体育祭を楽しみました。

運動会を通じて親睦を深める

「南方ふれあい運動会」は5月28日、南方中央運動広場で開かれ、約1500人の参加者が、さわやかな汗を流しました。運動会は「たる転がしリレー」や「年代別長靴リレー」など、ユニークなものや誰もが楽しめる5種目を設定。全行政区が全種目に参加し、笑顔あふれる楽しい運動会となりました。終了後は各地区集会所で慰労会があり、地域内の親睦を深めました。



南方



津山

子どもの成長を願い稚児行列

横山不動尊は、12年に1度の秘仏ご開帳記念の稚児行列を4月29日、横山地区で開催し、3～8歳児約40人が参加し、無病息災を祈願しました。同日は、きれいに化粧した子どもたちが、平安衣装をまとい、町中を行列。保護者らと一緒に、津山公民館から横山不動尊山門までの区間をゆっくり練り歩きました。沿道には多くの見物客が集まり、かわいらしい子どもたちの姿を温かいまなざしで見つめていました。

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

地域一体となり子どもを育む

「北方子ども待機スペース事業開校式」は5月12日、北方小で開かれ、北方小児童と地域住民が、放課後の過ごし方を確認しました。この事業は、低学年児童の下校時の安全確保と、地域との交流を通して子どもたちを健やかに育むことが目的。地域ボランティアが、高学年児童の下校時間まで空き教室を利用し、低学年児童に昔遊びや創作活動の指導をします。児童らは、新しい放課後の過ごし方を楽しみにしていました。

交通死亡事故ゼロ7500日達成

「交通死亡事故抑止功労表彰式」は5月23日、市役所中田庁舎で開かれ、市交通安全対策協議会と登米警察署から日根牛コミュニティ推進協議会（金田義晴会長）へ褒状が贈られました。同地区は1996年10月から交通死亡事故ゼロを継続しており、5月14日に7500日を達成。金田会長は「今後もさらに交通安全運動に取り組み8千日と積み上げていきたい」と決意を新たにしました。



登米



東和

インターハイに向け準備着々

「第18回みやぎ弓の里A1カップアーチェリー大会」は、5月3、4の両日、利府町のひとめぼれスタジアム宮城で開かれ、176人の選手が熱戦を繰り広げました。同大会は、これまで東和総合運動公園で開催していましたが、今年は8月に開かれる南東北インターハイリハーサル大会として実施。選手たちは、今までにない大きな会場で練習の成果を発揮し、参加した役員もインターハイを意識した、スムーズな競技運営を心掛けていました。

ふるさとの思い出を懐かしむ

「東京中田会総会」（小峯喜八会長）は5月20日、東京都新宿区のホテルグランドヒル市ヶ谷で開かれ、会員56人が出席し、旧交を温めました。総会には、本市から市議会議員や関係者が出席。懇親会では、キュウリをはじめ、仙台牛や大泉ポークなど中田町産の食材を使った料理がテーブルに並びました。参加者は、ふるさとの食材を楽しみながら、懐かしい思い出や近況を語り合いました。



中田

5月31日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



むし歯がなかった子は、
市内9地区で46人中38人でした

幼児歯科健診を受けましょう

市は、生涯を通して健康な歯と口を育てるため、土台となる幼児期に幼児歯科健診を実施しています。健やかな成長のためにも忘れず受けましょう。

【対象者】2歳6カ月児、3歳児

※対象者には受診券を配布します。2歳6カ月児と3歳児の歯科健診は個別になりますので、ご希望の市内協力歯科医院（病院）に直接お申し込みください

【内容】歯科健診、フッ化物塗布など

【場所】詳細は市のホームページをご覧ください

<http://www.city.tome.miyagi.jp/kurashi/kenko/nyuuyoujikkensinhtml>

【問い合わせ】市民生活部健康推進課
☎ 0220(58)2116



いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳

豊里町下町出身。きみよさんは、19歳で結婚し、6人の子どもを育て上げました。現在は、豊里病院で療養しています。

結婚後は、農業で生計を立て夫婦で汗をかきました。働くことが当りかたといつも感謝の気持ちをお忘れません。孫の健吾さんはこれから長生きしてほしいと話していました。



田村 きみよさん
(豊里町・横町)
大正6年5月26日生まれ

今月中田図書室です

一般向け

子ども向け

PICKUP-04 「皇宮警察」



久能 靖／著

天皇をお守りし、皇室を護衛する皇宮警察。明治時代の前身から現代の警護官まで、歴史・事件・訓練・勤務などを豊富な写真とともに紹介。

PICKUP-05 「毎日がしあわせになるはちみつ生活」



木村 幸子／著

料理やスイーツレシピをはじめ、いろいろな場面で使われるはちみつ。美容や薬など、はちみつのいろいろな使い方を紹介しています。

PICKUP-06 「犬の報酬」



堂場 瞬一／著

新聞記者×総務のエース×内部告発者。大手自動車メーカーの「事故隠し」を巡る、三つ巴の虚々実々の攻防。新聞記者に情報を流したのは、いったい誰なのか？

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

PICKUP-01 「都道府県・クイズ図鑑」



クイズ図鑑編集部／著

クイズを楽しみながら47都道府県を学びます。地形や気候などの自然環境、農業や漁業などの産業、文化財や世界遺産までを、写真や地図を使い解説しています。

PICKUP-02 「からだの免疫キャラクター図鑑」



岡田 晴恵／監修

病原体と戦うさまざまな免疫細胞を、キャラクターにして紹介。それぞれの役割を説明しながら、「免疫」という体の働きを分かりやすく教えます。

PICKUP-03 「ぼくとぼく」



鈴木 のりたけ／作

不思議な「ぼく」の仕業で、ぼく色になってしまった「ぼく」。言葉は頭の文字を入れ替えると、ガラッと意味が変わります。言葉の面白さを楽しむ絵本です。

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

インターネットが利用できます

中田図書室には、インターネット閲覧用パソコンを4台設置しており、いろいろな情報を調べることができます。

セキュリティの都合で、閲覧できないウェブサイトがあります。また、印刷やUSBメモリーなどへの出力はできませんのでご注意ください。利用時間は2時間までです。

利用の際は、中田図書室のカウンターに申し出てください。

市立図書館(室)で、利用者登録をしていなくても利用できますので、皆様のご来場をお待ちしています。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など
(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 追 図書館 ☎ 22-9820
登米図書館 ☎ 52-5330
中田図書室 ☎ 34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half
Century

☑ One's
Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

阿部 真道さん

あべ・しどう 津山中1年
津山町・石貝

将来の夢に向かって

ぼくの将来の夢は、警察官になることです。そのために今、一番力を入れて取り組んでいることは、部活動の剣道です。

ぼくは、まだ一年生なので、試合に出ることはできません。しかし、自分のできることに精一杯取り組み、先輩たちが出場する中総体で、一つでも多く勝つことができるように、しっかりアシストをしていきたいです。そして、新人大会ではレギュラー入りを果たせるように練習に励み、優勝を目指したいです。

現在、剣道部では、先生や先輩など教えて下さる周りの人々に恵まれています。だから、日々の練習の中で、多くのことを吸収し、三年生までに二段を取得できるように頑張りたいです。そして、自分の掲げる大きな夢に向かって努力し続け、将来は、正義感の強い警察官になりたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



なぎ
渥美 凜ちゃん(2)
2014年7月11日生まれ
豊里町・上町
勇輝さんの長女

おしゃべり上手なおませさん。かわいい笑顔で家族を癒やしてくれます。夏にはお姉ちゃんに。ますます元気に育ってね。

音楽が好きな和花。ニコニコスマイルで、家族みんなのことも毎日笑顔にしてくれます。元気いっぱい大きくなってね。



わか
渡邊 和花ちゃん(5カ月)
2016年12月31日生まれ
迫町・平柳
晃さんの長女

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

加藤 和樹さん(21)

かとう・かずき
石越町・渋川

- ★身長と血液型 176センチでO型です。
- ★現在は JAみやぎ登米南方支店営農経済センターで、南方青年部と防疫協議会の事務を担当しています。現在は、8月14日に開催するもっこり牛まつりの運営の準備をしたり、稲の生育の営農指導や相談を受けたりしています。また、クレーンの玉掛け技能の資格を取得予定で、講習を受けているところです。仕事は大変ですが、スタッフ間で助け合いができて、気軽に話せる職場なので楽しく過ごしています。
- ★自分の性格 争いごとを好まず、比較的おとなしい方だと思います。先のことを考えすぎて、心配性な部分もあります。
- ★趣味は 海釣りトレーニングジムに行くことです。海釣りは、1年前から友達と行っています。アイナメやヒラメなどが釣れるので、今年は調理にも挑戦してみようと思います。
- ★理想の女性像 思いやりがあって、気配りのできる女性がいいですね。また、他人の気持ちを分かる人がいいですね。
- ★休日は 友達とカラオケや買い物に行くことが多いです。シンプルなファッションが好きなので、種類が豊富な仙台に行くことが多いです。
- ★今やってみたいこと 野菜を栽培したいです。職業柄、野菜のことを聞かれることも多いので知識を得るためにも、トムロコシや人参を作ってみようと思います。
- ★登米市について一言 のどかで住みやすいところです。ボーリング場などの娯楽施設があればいいなと思います。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください＜応募先＞総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp

情報場 Information

募集

大事な命を救うため
普通救命講習会を開催

【日時】7月16日(日) 午前9時～正午
【場所】消防防災センター
【定員】30人(先着順)
【申込期限】7月10日(月)
【申込方法】消防署、各出張所にある受講申込書を提出いただくか、電話にてお申し込みください
【問い合わせ】消防署救急係 ☎0220(22)2119

出会いに向けての一步
結婚活動支援事業を開催

【開催日】7月30日(日)
【場所】ホテルサンシャイン 佐沼
●第1回自分磨きセミナー

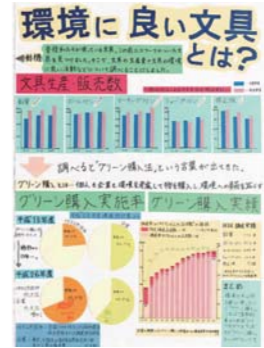
「スタートはこれ!!第一印象アップ講座」
【時間】午前10時～正午
【対象者】25歳～40歳代の独身男女各15人(男性はセミナー参加者のみ)
●第1回出会いイベント「夏めぐり・わくわく縁」
【時間】正午～午後3時30分
【内容】ランチ交流会、1対1コミュニケーションタイム、フリー交流会
【対象者】25歳～40歳代の独身男女各15人(男性はセミナー参加者のみ)
【参加費】男性4千円、女性2千円(女性のみセミナー参加者1500円)
【申込締切】7月21日(金)午後6時まで
【申し込み・問い合わせ】NPO法人ハビふるネット ☎070(5474)4683

調べて楽しいグラフ
統計グラフ作品を募集

県は、統計グラフコンクール作品を募集します。
【テーマ】自由です。ただし、小学4年生以下は、児童が観察した結果のもの
【部門】①小学1・2年生の部 ②小学3・4年生の部 ③小学5・6年生の部 ④中学生の部 ⑤高等学校以上の学生および

プロアナウンサーから
技術を学ぶ

ミヤギテレビのアナウンサーを講師に迎え、発声・発音の仕方など、基礎的なアナウンス技術を学習します。
【日時】7月28日(金) 午後1時20分～4時
【場所】登米祝祭劇場(小ホール)
【募集人員】高校生・一般40人(先着順)
【受講料】無料
【申込期限】7月14日(金)
【申込方法】電話



一般の部⑥パソコン統計グラフの部
【規格】72・8センチ×51・5センチ(B2版)
【応募期限】9月5日(火)必着
【申し込み・問い合わせ】県震災復興・企画部統計課(企画普及班) ☎980-8570
/ 仙台市青葉区本町三丁目8番1号
☎022(211)2451

【問い合わせ・申し込み】市視聴覚センター ☎0220(22)5219
【パソコン相談・教室7月の予定】
●無料相談室
【日時】7月23日(日) 午前10時～正午
【場所】津山公民館
【申込期限】5日前まで
【パソコン教室】
【日時】①ワードⅡ 海水浴の案内状作成 / 7月11日(火) 午前10時～正午 ②エクセルⅡ 初級コース / 7月18日(火) 午前10時～正午
【場所】迫にぎわいセンター
【申込期限】受講日前日まで
【受講料】2千円
【全ての申し込み・問い合わせ】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ ☎0220(21)5262

青年セミナー
交流ツアー参加者募集

【日時】9月10日(日) 午前8時30分～午後6時
【場所】▼一ノ蔵(大崎市/蔵見学) ▼Kobopark宮城(仙台市/楽天対オリックス戦)

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
航空学生	日本国籍で高卒(見込み含む)21歳未満の人	7月1日(土)～9月8日(金)	【1次】9月18日(月) 【2次】10月17日(火)～22日(日)のうち指定された1日 【3次】11月18日(土)～12月21日(木)のうち指定された期間
一般曹候補生	日本国籍で18歳以上27歳未満の人	7月1日(土)～9月8日(金)	【1次】9月16日(土)～18日(月)のうち指定された1日 【2次】10月6日(金)～12日(木)のうち指定された1日
自衛官候補生	男子 女子	通年 ※高校生は7月1日(土)以降	受け付けの際にお知らせします

給与・処遇など、詳しくはお問い合わせください。
【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所 ☎0220(34)2244

【参加資格】20歳～40歳の男女
【参加費】3千円
【定員】25人
【募集期間】7月10日(月)～7月31日(月)
【問い合わせ】迫公民館 ☎0220(22)7324

お知らせ
環境教育リーダー
育成講座を開催

【開講時期】7月下旬から月1～2回程度(計8回予定) / 平日昼間に開講予定
【講座内容】「伊豆沼内沼」平

筒沼いこいの森に生息する動植物の学習など
【受講料】無料
【定員】20人程度
【申込要件】市内在住、または市内で勤務する20歳以上の人
【申込方法】申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、持参いただくか、電子メール、ファクシミリなどでお申し込みください
【申込期間】6月26日(月)～7月7日(金)
【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係) ☎0220(58)5553
☎0220(58)3345
FAX 0220(58)3345
✉ kanky@city.tome.niyagi.jp

募集する住宅	
市営住宅	<p>石越南芦倉住宅13号(昭和54年) (石越町南郷字芦倉38番地) ▶募集戸数=1戸(3K)/家賃月額=1万1400円～1万7000円/駐車場契約なし</p> <p>石越駅前第二住宅9号(昭和53年) (石越町南郷字小谷地前126番地1) ▶募集戸数=1戸(3K)/家賃月額=1万1800円～1万7500円/駐車場契約なし</p> <p>津山宮町住宅1棟1号、2棟1号(昭和51年) (津山町柳津字黄牛田高畑22番地1) ▶募集戸数=2戸(3K)/家賃月額=1万1200円～1万6600円/駐車場利用は1台まで</p> <p>津山平形住宅1-3号(昭和57年) (津山町柳津字平形75番地1) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4000円～2万8000円/駐車場利用は1台まで</p> <p>登米金沢山南第二住宅6号(昭和51年) (登米町寺池金沢山46番地) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4000円～1万5400円/駐車場契約なし</p>
特定公共賃貸住宅	<p>津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円～4万7000円/駐車場利用は1台まで</p>
定住促進住宅	<p>豊里定住促進住宅1号棟405号室(4階) (豊里町小口前185番地4) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万7500円/駐車場利用は1台まで</p> <p>石越定住促進住宅1号棟202号室(2階)、1号棟301号室(3階)、2号棟201号室(2階)、2号棟303号室(3階)(石越町南郷字館前176番地1) ▶募集戸数=4戸(3DK)/家賃月額=3万5000円/駐車場利用は1台まで</p>

【入居資格】住宅に困っている世帯 ※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。東和定住促進住宅も随時入居者を募集しています。駐車場利用は、別途1台2千円かかります。
【申込期限】7月4日(火) ※期限厳守
【申し込み】各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係) ☎0220(34)2316

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト
登米中田店
レジャー用品各種
大量に入荷しました!

毎月8のつく日
8日 18日 28日
+
毎週土曜日は
税込3,240円
以上お買上げで
ポイント5倍

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告
ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
黒玉堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校
宮城県登米市中田町石森字駒産400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術でまかせて安心 広告
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告
KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

■アクアショップKUMANEN ■BFCクマネン
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家 きらり

〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字北畝田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 7月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1 ㊥	●第20回 JA みやぎ登米 健康まつり 【時間】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	JA みやぎ登米 ☎ 0220(23)9815
5 ㊤ ～ 6 ㊤	●高校芸術合同鑑賞会 伝統芸能集団「和力」 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】2階1600円(当日限定)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
9 ㊤	●第26回東北太鼓フェスティバル 20周年記念宮城県太鼓フェスティバル 【開演】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】2000円	宮城県太鼓連絡協議会 ☎ 090(3122)3019
17 ㊤ (祝)	●とめ・くりはらマンドリンクラブ 第18回定期演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円	とめ・くりはらマンドリンクラブ ☎ 0220(29)6618
17 ㊤ (祝)	●加藤千恵子 ソプラノリサイタル ～ Amorosi Miei Giorni ～ 【開演】午後2時 【会場】小ホール 【入場料】2000円	はさま童謡を歌う会・コーラス忘れな草 ☎ 090(4477)4684
29 ㊥	●宮城県北芸能振興会 第11回チャリティー芸能祭 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】1000円	宮城県北芸能振興会 ☎ 090(7334)5548

※7月の休館日は、3日、10日、18日、24日、31日です
※入場料は前売り価格です

お知らせ

後期高齢保険証・国保高給受給証の期限は7月末

75歳以上および65歳以上の障害認定者に交付している「後期高齢者医療被保険者証」と70から74歳までの国民健康保険加入者に交付している「国民健康保険高齢受給者証」の有効期限は、7月31日です。新しい被保険者証や受給者証は、7月下旬に簡易書留で郵送します。

新しい被保険者証や受給者証を受け取った後、記載内容に誤りがないかを確認してください。現在使用している被保険者証や受給者証は、有効期限が過ぎたら破棄してください。

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(保険給付係・年金医療係)
☎ 0220(58)2166

インターネット公売を 実施します

市税などの滞納により、市が差し押さえた動産をインターネットで売却します。

【公売方法】せり売り

「ン」を開催します。手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。気軽にお越しください。

【日時・内容】7月4日(火)
①「知っ得!なるほど!介護のアレコレ」午前10時30分～正午▼介護保険サービス、介護予防・日常生活支援総合事業などの説明
②「交流サロン」午後1時～2時30分▼交流を楽しませませんか
※個別相談コーナーもあります

【公売場所】ヤフー株式会社が提供する公売に関するインターネットオークションシステム上

【URL】<https://koubai.auction.yahoo.co.jp>

【公売公告】6月20日(火)から各総合支所の掲示板に公示します

【日程】7月6日(木)午後1時からインターネットで閲覧可能

【参加申込期間】7月6日(木)午後1時～7月24日(月)午後11時

【入札期間】7月31日(月)午後1時～8月2日(水)午後11時

【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

債務の買い取り支援実施 事業再建を後押しします

東日本大震災事業者再生支援機構は、震災で損害を受けた事業者を対象に、債務の買い取りを支援しています。買い取られた債務は、返済条件の見直しや債務免除などをして、事業の再建を後押しします。

【対象事業者】中小企業者、小規模事業者、農林水産事業者

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【対象者】市内在住の聴覚や言語などに障がいがある人

その家族、支援者ほか障がい福祉に興味のある人
※事前の申し込みは不要です。

【問い合わせ】

▼宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎ 022(393)5501
☎ 022(393)5502

ねんきんだより

保険料納付困難な場合には 免除・猶予制度があります

保険料を納め忘れたまま、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。経済的な理由などで国民年金保険料納付が困難な場合には、「保険料免除制度」や「納付猶予制度」がありますので、市役所各総合支所市民課国民年金窓口で手続きをしてください。

また、申請がさかのぼれる期間については、申請書の提出日から2年1ヵ月前までになります。申請を忘れて未納期間がある場合はご相談ください。

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

古川年金事務所
☎ 0229(23)1200

ねんきんダイヤル
☎ 0570(05)1165

者、医療福祉事業者など(直接被害のほか、風評被害や販路喪失などの間接被害に遭った事業者も対象となります。大規模事業者(大企業)、第三セクターは対象外となります)

【対象となる債務】震災前の借入金(震災前の借入れを震災後に借り換えしたものや一本化したもの、リースによる債務も対象となる可能性があります)

【支援決定期間】平成30年2

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
☎ 0220(58)2375

未来への道1000キロ 縦断リレー開催

青森から東京まで、ランニングと自転車で東日本大震災の被災地を縦断するリレーを開催します。被災地の現状を発信し、スポーツを通じて絆を深めます。

【実施期間】7月24日(月)～8月7日(月)▼7月29日(土)午前10時30分頃に国道45号線「道の駅津山」前を通り予定
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】未来への道1000キロ縦断リレー2017運営事務局
☎ 03(3539)5539
(平日午前10時～午後5時)
【URL】<http://www.1000km.jp>

平成28年度 情報公開制度の運用状況

市は、市政に対する理解と信頼を深め、事務事業に対する説明責任を果たすため、情報を広く一般に公開しています。

●市情報公開条例関係		●市個人情報保護条例関係	
【開示請求件数】	154件	【開示請求件数】	26件
▶開示	78件	▶開示	23件
▶部分開示	61件	▶部分開示	3件
▶非開示	15件	▶非開示	0件
【不服申立】	0件	【不服申立】	0件

【問い合わせ】総務部総務課(総務法制係)
☎ 0220(22)2091

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイタ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

安心・安全・安価で予約承り中 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告

迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 80台 病院からの搬送、直接ホールに入れます。 一式葬儀料金 20万円 どりよも安心・安価

株式会社 誠香社 24時間電話受付 23-9270

7月の納税

固定資産税・・・2期
 国民健康保険税・・・2期
 介護保険料・・・2期
 水利地益税・・・2期
 後期高齢者保険料・・・1期

忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で

納期限／平成29年7月31日(月)

登米市の人口・世帯数

(平成29年5月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,597	10,151	10,782	20,933 (▲1)
登米	1,799	2,348	2,567	4,915 (▲4)
東和	2,398	3,214	3,341	6,555 (▲13)
中田	5,067	7,717	8,096	15,813 (⑧)
豊里	2,149	3,325	3,379	6,704 (⑥)
米山	2,824	4,554	4,761	9,315 (▲10)
石越	1,589	2,493	2,530	5,023 (▲3)
南方	2,663	4,264	4,475	8,739 (▲1)
津山	1,189	1,638	1,799	3,437 (▲11)
合計	27,275	39,704	41,730	81,434 (▲25)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成29年5月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H29	H28	増減数
人身事故発生件数	87件	104件	▲17件
死者数	1人	0人	1人
負傷者数	115人	134人	▲19人
物損事故発生件数	668件	673件	▲5件

※平成29年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

夏期の行楽や帰省の際など、長距離を運転する機会が増える時期になりました。過労運転や漫然運転にならないよう、十分な休憩を確保しながら、適度な緊張感を持って運転しましょう。
【安全運転5則】
 (1) 安全速度を必ず守る
 (2) カーブの手前ではスピードを落とす
 (3) 交差点では必ず安全を確認する
 (4) 一時停止で横断歩行者の安全を守る
 (5) 飲酒運転は絶対にしない

市内放射線の測定結果

測定日:平成29年6月12日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	曇り
消防署北出張所(石越)	0.05	曇り
消防署東出張所(東和)	0.04	曇り
消防署津山出張所	0.06	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.05	曇り
消防署西出張所(南方)	0.05	曇り

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所 ☎ 02229(23)1200

【日時】7月25日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談担当・申し込み・問い合わせ】

▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎ 02220(21)1011

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係) ☎ 02220(58)5552

暮らし、仕事などの悩み相談に応じます

「生活に困っている」「頼れる人がいない」などの悩み、心配ごとを相談してみませんか。専門的知識を持つ支援員が、問題を整理し、解決方法を一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。なお、出張相談は事前予約が必要です。

【日時】午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日を除く)

【場所】くらし・しごと相談センターともまち登米(迫町佐沼)

出張相談日程・場所

開催日	時間	場所
7月11日(火)	9:30～11:30	津山老人福祉センター
	13:30～15:30	豊里公民館
7月25日(火)	9:30～11:30	登米公民館
	13:30～15:30	錦織公民館

字中江三丁目9番地8) 字中江三丁目9番地8) 字中江三丁目9番地8) 字中江三丁目9番地8)

【予約・問い合わせ】くらし・しごと相談センターともまち登米 ☎ 02220(23)9963 FAX 02220(23)9964

専門家が相談に応じます オストメイト相談会開催

【日時】7月29日(土)午後1時～4時

【場所】栗原市立栗原中央病院

【対象】県内のオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)

【相談専用電話】 ☎ 02220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係) ☎ 02220(34)2734

【おわびと訂正】

広報とめ6月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼5頁「いしこしENJOYクラブ理事長」金輝彦さんの年齢「77歳」▼30頁「法定相続情報証明制度」の問い合わせ電話番号 ☎ 02220(52)2070

水上の戦い 河北レガッタ2000

佐沼中学校ボート部、佐沼高校ボート部が出場します。ボート競漕の観戦、応援にぜひお越しください。

【日時】6月30日(金)～7月2日(日)

【場所】アイエス総合ボートランド(宮城県長沼ボート場)

【同時開催】第12回東北中学

暮らし、仕事などの悩み相談に応じます

※職業のあつせんではありません。せんのでご注意ください。

【日時】7月17日(月)午前10時～11時30分

【場所】大嶽山興福寺山門(南方町本郷大嶽18番地)

※現地集合・現地解散になります。

【参加費】無料(拝観料含む)

【定員】15人

【申込方法】電話

城下町音楽祭 森波二〇一七を開催

夏の音楽イベント「森波二〇一七」を伝統芸能伝承館森舞台で開催します。

【日時】7月16日(日)午前11時開場/午後0時30分開演/午後8時30分終演

【場所】伝統芸能伝承館森舞台(登米町寺池上町42番地)

【料金】前売券5千円/当日券6千円/高校生以下入場無料

※詳しくは、ホームページをご覧ください



年金相談所を開設

相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。 ※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】7月27日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

北上川堤防の刈り草 無償で提供します

河川堤防の除草作業で出た刈り草を、肉用牛の飼料や敷きワラとして必要な人に無償で提供します。

【提供方法】各出張所で申し込みたいだけ、提供可能な時期に刈り草(ロール状)を指定場所まで渡します。積み込みと運搬は、申込者の対応になります。

【提供期間】10月下旬まで

【提供場所】北上川堤防または河川敷

【問い合わせ】国土交通省北上川下流河川事務所米谷出張所 ☎ 02220(42)2211



歴史博物館 夏のイベント情報

●大嶽山興福寺御開帳ツアー
 【内容】33年に一度だけ開帳される大嶽山興福寺(南方町)の秘仏を拝観し、周辺地域の歴史を学びます

【日時】7月17日(月)午前10時～11時30分

【場所】大嶽山興福寺山門(南方町本郷大嶽18番地)

※現地集合・現地解散になります。

【参加費】無料(拝観料含む)

【定員】15人

【申込方法】電話

お神楽やお囃子など 民俗芸能大会を開催

お神楽やお囃子など、市内の民俗芸能19団体が出演します。

【日時】7月2日(日)午前9時～午後4時

【場所】石越体育センター

【出演団体】▼浅部法印神楽▼加賀野神楽▼館神楽▼本宮神楽▼山ノ神神楽▼岡谷地神楽▼細野神楽▼嵯峨立神楽▼赤谷神楽▼長下田神楽▼畑岡神楽▼佐沼鹿踊▼とよま囃子▼小島願人踊▼嵯峨立甚句▼石森打囃子▼巻おいとこ踊▼大網おいとこ踊▼芦倉獅子舞

【入場料】千円(チケットは登

夜間納税相談窓口 (6月・7月分)

【日時】6月29日(木) 7月27日(木) いずれも午後8時まで

【場所】市役所迫庁舎(1階) 総務部収納対策課

【問い合わせ】 総務部収納対策課 (徴収対策係) ☎ 0220(22)2169

ときめき人

Tokimeki bito



子どもと大人の 連結伝道師 「笑顔の二人三脚」 目指し続ける

追町・内町

千葉 拓也

ちば・たくや
1985年生まれ 血液型/O型

Profile

2006年、仲間とボランティアサークル「びいす☆かんばにい」を結成。市内の18歳以上のメンバー33人で構成している。活動時のキャンプネーム（あだ名）は「ちび太」。



ボランティアサークルびいす☆かんばにいのメンバーとジュニアリーダー

「生涯この活動を続けますよ」とにっこり。千葉さんは、ジュニアリーダー（以下、JL）を支援するボランティアサークル「びいす☆かんばにい」の代表を務めている。

JLは、地域で自主的な活動をする子どもたちの下支えをする中高生のボランティア。子どもたちの話し合い、遊び活動が円滑に進むよう助言したり、子供会育成者に子どもたちの意向を伝えたり、大人との橋渡しなどをする。

自身も中高とJLとして活動。「当時、自分たちや子どもたちの思い、考えが、育成者にうまく伝わらず、柔軟な発想を生かせないことがありました。同じ目線で考え、大人への橋渡しをしたいと思って」と、サークル結成のきっかけを語る。

サークルでは、ダンスなどの実技指導や活動の助言。JLは、ここで多くの知識や技術など学ぶ。普段から大人ぶらず、同じ目線で話を聴いてくれる千葉さんは「良き兄貴」。親や先生には話せない悩み事を相談されることも少なくない。

「JLが、間違っただ行動や調子に乗り過ぎたときには叱りますよ」と厳しい一面を見せる。叱るのは成長を願ってのこと。叱られても、JLたちは千葉さんを慕う。自分たちを思ってくれてのことと分かっているからだ。

「子どもたちの成長と笑顔が、自分の笑顔の素。お互いが笑顔でいられるよう、みんなでがんばりますよ」一。千葉さんと子どもたちとの「笑顔の二人三脚」はこれからも続く。

編集後記

▼先日、とめ市民活動プラザから講師の依頼が。内容は、会報誌やチラシ編集技術について。常に仕事で携わっているが、人前で話すのはまるで別物。2時間30分は、あつという間に過ぎていた。伝える努力はしたが、はたして「伝わる」内容だったろうか。「伝える」で自己満足せず、「伝わる」にこだわって行こう。（及川）

▼ときめき人で取材した千葉さん。ジュニアリーダー活動を存続させるため、誰かがやらなくちゃいけない。自分のことは後回しで使命感と責任感で活動しています。きつとその思いは、背中を追っている後輩たちが次の世代につないでいくと思います。（千葉）

▼登米市のPR動画「Go! Hatto 登米無双」が観光映像大賞を受賞。はっとは、季節を問わず、いつでも食べなくなる食べ物。私たちのまちにはうまい物がたくさんあります。うまし、たくまし、登米市。うまい物を食べて、たくましく生きる活力を。（伊藤）



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>